## 事業概要【Velo-city2027Ehime開催を契機とした自転車新文化推進プロジェクト】

申請者	愛媛県、今治市					初回採択回		令和7年度第2回募集		
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)		6,299,282千円(52,794千円)		
経費の類型	ソフト 事業 ✓	拠点整 備事業	インフラ 整備事業	V		事業分野	地方経	済の創生		
目的·効果	・Velo-city開催を契機として、シビックプライドの醸成を図りながら、都市政策を絡めた安全で快適な自転車環境づくりを推進する。 ・Velo-cityや海外向けファムツアー、サイクリングイベントの開催等を通じて、自転車先進県「愛媛」を国内外に情報発信することで、世界中のサイクル ツーリズムが盛んな地域からの誘客を促進し、交流人口の拡大による地域の活性化につなげる。									
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 自転車施策において世界をリードする欧州の手法を取り入れた「持続な都市モビリティ計画(SUMP)」の策定や地域の自転車利用者が転車活用推進策を検討するワークショップの開催、サイクリングロードに交通結節点・中心市街地との接続性や安全性、快適性を向上させ等のインフラ整備、周遊性を高める観光スポーツ拠点整備に取り組む【ソフト事業経費】 う持続可能な都市モビリティ計画(SUMP)策定事業※R8~R9 「若者等による自転車活用推進事業・ワークショップ・フィールドワーク開催運営(負担金)2,794千円の米豪サイクリスト誘客促進強化事業※R8~R9 【拠点整備事業経費】 しとべ動物園魅力向上事業※R8~R10 【インフラ整備事業経費】 のサイクリングコースや都市部の走行環境を改善する自転車通行空間整備※R8~R11 「河川空間を活用したサイクリング等環境整備※R7~R8・工事請負費50,000千円 のサイクリングコースの周遊性向上やサイクルスポーツ振興に資する都市公園整備※R8~R11					自ら自 おける る道路 都市部の自転車通行空間(松山市) 「イメージ図」 ・ (イメージ図)				
地域の多様な 主体の参画	持続可能な都市モビリティ計画(SUMP)策定事業では、市民やスポルダー(学識経験者、行政の多様な機関、交通事業者等)が参計画を策定する。 若者等による自転車活用推進事業では、高校生を中心に社会人や等の地域の自転車利用者が参加して自ら自転車施策を検討する。					KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は 最終事業年度まで の「KPI増加分の累	②自転車新文化 ③県内のレンタナ ④自転車活用推	①観光消費額(+450億円) 自転車新文化の認知度(+23.7%) 県内のレンタサイクル利用者数(+20,000件) 自転車活用推進計画の策定市町数(+5市町) 自転車事故発生件数(▲75件)		

計」の目標値

⑥全国規模の大会等誘致数(+4件)

等の地域の自転車利用者が参加して自ら自転車施策を検討する。